

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) Number 3(高校生の学び成長するための『大学選び』)

⑫三大都市圏以外の大学を選択肢に含める/ 中小企業はおもしろい! (最終回)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 学長・教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、2000年講師、2003年准教授、2014年教授を経て、2019年4月より現在に至る。京都大学博士(教育学)。
*詳しくはスライド最後をご覧ください



※本動画は溝上が個人的に作成・提供するものです

溝上慎一 (2021). 高校生の学びと成長に向けた 「大学選び」—偏差値もうまく利用する— 東信堂

第1部 自身の「大学選び」の質を高める5つのポイント

第1章 Point 1 将来の見通しを持つ

第2章 Point 2 「大学で何を学びたいか」からではなく、「将来どのような職業に就きたいか」から「学部選び」を行う

第3章 Point 3 大学がアクティブラーニング型授業を積極的に推進しているかを調べる

第4章 Point 4 偏差値をうまく利用する

第5章 Point 5 三大都市圏以外の大学を選択肢に含める

第6章 (おまけ) 中小企業はおもしろい!

——ここから職業、「大学選び」を考えてみる

第2部 高校生からの質問に答える



(Point5) 三大都市圏以外の大学を選択肢に含める

偏差値をどのように利用するか？

- 偏差値の高い大学＝「良い大学」では必ずしもないことを認識する。
- 一般選抜を実施する大学を受験する場合には、偏差値は利用すべき有効な指標であると言えます。
- また、総合型選抜や学校推薦型選抜等で大学を受験する場合で教科の試験がない場合でも、自分の能力に合ったレベルの大学を選ぶのに偏差値は参考になります。
- 三大都市圏の受験生は、自身が在住の都市圏の大学を志望する以上、知らず知らずのうちに難しい土俵で闘っていることを自覚した方がいい。
- 首都圏在住の高校生は、首都圏以外の三大都市圏、すなわち関西圏・名古屋圏の大学も候補に含めて「大学選び」をした方がいい。
- 地方の大学の偏差値に+10くらいで見ると実際の威信に近づく。

> ⑩ 高校生の学び成長するための『大学選び』（中編）
ー 偏差値の正体と問題を知って偏差値をうまく利用せよー

※動画下にURLを貼っておきます

「大学選び」において最も重要なこと

いろいろなデータや状況を踏まえて
自らの見方・考え方を養い、
自分自身の「大学選び」をすること

溝上慎一 (2021). 高校生の学びと成長に向けた 「大学選び」—偏差値もうまく利用する— 東信堂

第1部 自身の「大学選び」の質を高める5つのポイント

第1章 Point 1 将来の見通しを持つ

第2章 Point 2 「大学で何を学びたいか」からではなく、「将来どのような職業に就きたいか」から「学部選び」を行う

第3章 Point 3 大学がアクティブラーニング型授業を積極的に推進しているかを調べる

第4章 Point 4 偏差値をうまく利用する

第5章 Point 5 三大都市圏以外の大学を選択肢に含める

第6章 (おまけ) 中小企業は面白い!
——ここから職業、「大学選び」を考えてみる

第2部 高校生からの質問に答える



- 大企業、公務員は将来安泰というのは過去の話である
- 今や残業はしたくてもできない

<中小企業>

- 職場の人の顔が見える関係の中で仕事をする
- 総合職・一般職の区別はないことが多い。
- 求められれば何でもしなければならぬ。逆に、求めればいろいろな挑戦できることもある

中小企業・小規模事業者の定義

業種	中小企業		うち 小規模事業者
	資本金	従業員数	従業員数
製造業その他	3億円以下	300人以下	20人以下
卸売業	1億円以下	100人以下	5人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下	5人以下
小売業	5,000万円以下	50人以下	5人以下



中小企業の職場（イメージ写真）

「大学選び」において最も重要なこと

いろいろなデータや状況を踏まえて
自らの見方・考え方を養い、
自分自身の「大学選び」をすること